

人と地球に優しい ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス（ZEH）の普及に向けて

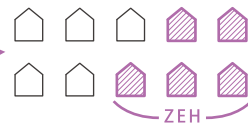
地球と人に優しいエネルギーゼロの暮らしZEH(ゼッチ)とは？

1 ゼロエネルギー住宅で始まる賢い暮らし

「ZEH(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)」とは、年間の1次エネルギー消費量(冷暖房・給湯・照明・換気)よりも、住宅で創り出したエネルギーの方が上回る、もしくはその差がゼロになる住宅のことです。エネルギー消費のムダを省く「省エネ」と、太陽光発電などでエネルギーを創り出す「創エネ」、太陽光発電で創った電力を貯めておく「蓄エネ」、エネルギーの利用状況を見ることが出来る「HEMS」を組み合わせて活用します。政府は「2020年までにZEHを標準的な住宅にする」という目標を発表しています。

2020年までにZEHが標準的な住宅になります。

2030年までに、新築住宅の平均でゼロエネルギー住宅の実現



2 「ZEH」4つのポイント

1年間の消費エネルギーより、住宅でつくったエネルギーの方が多い、または差がゼロになるのがZEHです。

$$\begin{array}{c} \text{消費エネルギー} \\ \left(\begin{array}{c} \text{冷暖房} \\ \text{照明} \\ \text{換気} \\ \text{給湯} \end{array} \right) \end{array} - \left(\begin{array}{c} \text{創る} \\ \text{太陽光発電} \\ \text{(創エネ)} \end{array} + \begin{array}{c} \text{省くエネルギー} \\ \text{省エネ機器} \\ \text{(省エネ)} \\ \text{高断熱} \\ \text{(省エネ)} \end{array} \right) = \text{ゼロ!}$$

——「ZEH」4つのポイント——

省く POINT1 省エネ

住宅の断熱・気密・通風・採光性能を高め、室内を年中快適に保つことでエアコンなど、使うエネルギーそのものを減らします。また、節電効率の高い最新の省エネ家電の導入で無駄なエネルギー消費を減らすことができます。

創る POINT2 創エネ

太陽光発電や家庭用燃料電池(エネファーム)などを利用して、自然のチカラを借りてエネルギーを創ります。環境負荷が低いことも大きなメリットです。自治体によって創エネ機器などに対し、補助金があります。

蓄える POINT3 蓄エネ

太陽光発電で創った電力や割安の深夜電力を貯めておき、日中に使用することで電力需要ピーク時の購入電力を減らすことができます。また、停電時(非常時)に使用することができます。
※オプションになります

管理 POINT4 HEMS

ホームエネルギーマネジメントシステムの略。電気設備をつなげ電力を「見える化」します。家庭で使うエネルギーを節約するための管理システムです。見えることで節電意識も高まります。

2025 年目標

弊社建築の新築物件(注文住宅)の**65%以上**をZEHとして普及に向け取り組みます

【ZEH普及の計画】

2018 年度	目標 10% (実績 10%)
2019 年度	目標 30% (実績 20%)
2020 年度	目標 50% (実績 25%)
2021 年度	目標 50% (実績 29%)
2022 年度	目標 50% (実績 40%)
2023 年度	目標 50% (実績 30%)
2024 年度	目標 50% (実績 30%)
2025 年度	目標 65%

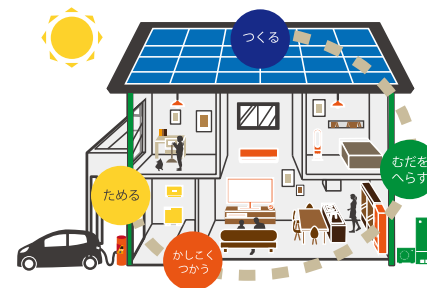
【BELS取得割合】

2019 年度	実績 100%
2020 年度	実績 100%
2021 年度	実績 100%
2022 年度	実績 100%
2023 年度	実績 100%
2024 年度	実績 100%



i'm smart

WEBでチェック →



当社は「BELS 工務店」です

住宅の省エネ性能の見える化を推進するための活動を行いながら、2020年までに建設する全住宅にBELS表示をすることを目標としています。

BELS Building Housing Energy-efficiency Labeling System

